

# 広報 いまり

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和53年11月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行

No.297



伊万里っ子の血を沸かすトンテンン祭りは、10月20日から22日まで勇壮に繰り広げられましたが、恒例の道行き踊りも国際色豊かに、祭りに花をそえました。

'53

11月

# 第2回 青空市長室開く

## 波多津町

各町を巡回視察して、地域の実態は握と問題点の解決をはかる「青空市長室」を、8月の大川町に続いて第2回目を11月10日、波多津町で開きました。

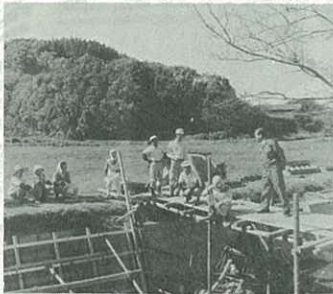
### 町内をくまなく視察

第2回青空市長室は、北部地区、波多津町に出向き、問題点の箇所や市民の生の声を聞くため、軽トラックに乗り替えて山

### コミュニティで みかん経営

筒井部落は、みかんの防除作業を共同で行っていますが、これは県内でも他に例がなく、県内外から視察者が絶えません。

波多津町みかん部会長の宮崎清さんは、筒井部落が共同防除ができるのは、コミュニティづくりと後継者育成のおかげですと語っていました。



▲工事現場の人と談話する市長

奥まで行ったり、長距離を歩いたりして、町内をくまなく視察しました。



▲軽トラックに乗って山路を

### 2 部落共同で運動広場

地域スポーツの振興やコミュニケーションの場として、各地で住民自らの手による運動広場づくりが行われていますが、波多津町の煤屋と馬蛤瀉地区では2部落共同で運動広場をつくる計画が現在進められています。

広さは約4,000㎡で、煤屋の「殿の浦」にある山を造成するものです。これに要する経費は約150万円ですが、2部落が共同で広場をつくるのは市内でも



▲辻部落で意見を聞く市長

始めてであり、関係者の注目を集めています。

### 視 察 箇 所

部 落	視 察 箇 所 及 び 内 容
煤 屋	市道 福田～煤屋線 改良舗装
"	運動広場の設置
馬 蛤 瀉	市道馬蛤瀉線の橋梁のかけ替
浦	高尾山公園入口の道路の改良舗装
辻	辻～木場線の改良舗装
木 場	養蚕新興団地育成施設
"	製茶工場
開 拓	広域農道、行政区の変更
筒 井	市道中山線の舗装、公民館新設
井野尾	急傾斜地区（地這り対策）
田 代	田代一号线 改良舗装
板 木	市道長谷線 橋梁のかけ替
津留主屋	簡易水道の設置
"	急傾斜地区の指定
中 山	防火用水の配管施設
"	真手野～中山線 市道の拡巾
"	重橋～中山線 通勤通学バス乗入
畑 津	黒石溜池の浚せつ
内 野	農村基盤整備事業
"	内野川支流西谷川の市河川昇格

人間の場合は過保護の影  
響はもっとひどく、ただ単  
に生活能力をなくするだけ  
にとどまらず、みずから自  
分の命を断つ自殺にまで走  
ってしまう。

昨日のニュースでも或る  
中学生が成績がアンバラ  
ンのため悪い学科の点数を  
気にしてガスパ管を口にくわ  
えて自殺しようとした記事  
が出ていた。

自殺が一番多いのがサラ  
リーマン、二番目が学生で  
その次が主婦ということだ  
ある。

サラリーマンや主婦は何  
によって過保護かというと  
文明や器械が原因で、頭  
に文明や手足に代る過剰サ  
ービスの便利さで次第に能力  
が麻痺して、少し問題がや  
やくしくなるとそれに対応  
する気力をなくすばかりか  
永久に問題のない道を選ん  
で自ら命をたっている。

わんぱくでもない、たく  
ましく育ってほしいという  
コマージュがあるが、人  
間が自分の能力を自分で  
失格となり他の力を借りず  
に自滅してゆくに違いない。

# 12月1日から 道路交通法がかわります

道路交通法が7年ぶりに大幅改正され、12月1日から施行されます。今回の改正は「国民皆免許時代」を迎えて、クルマ社会の新しい秩序づくりをめざすものです。主な改正内容は次のとおりです。

## 行政処分の基準点数

過去3年以内における運転免許の停止回数	点 数	
	免許の停止	免許の取り消し
0 回	6点~14点	15点以上
1 回	4点~9点	10点以上
2 回以上	2点~4点	5点以上

備考…1年間無違反、無事故、無処分の場合、それぞれ以前の点数は抹消され、処分歴(前歴)もなくなります。

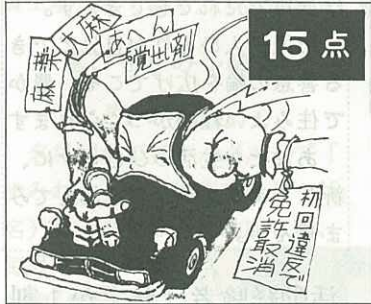
## 行政処分の点数制度を強化

### 〔酒酔い運転〕

従来の12点から15点に引き上げられました。1回の違反で免許が取り消されます。

### 〔麻薬等運転〕

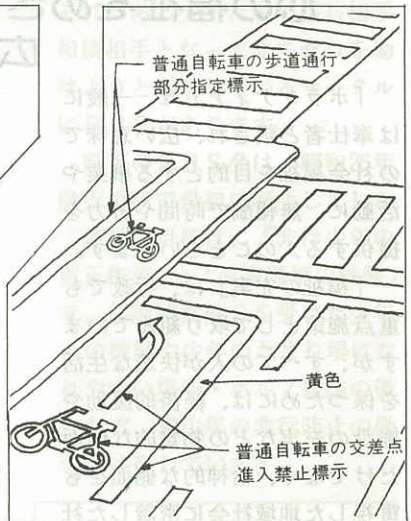
1回の違反で免許が取り消されます。



## 自転車の通行安全

### 〔自転車の横断〕

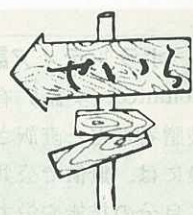
自転車の交通事故を減らすため、新しく自転車専用の横断帯が設けられます。自転車横断帯がある交差点では、そこを通らなければなりません



〔自転車の交差点進入禁止〕  
交差点の手前に、「交差点進入禁止」の標示があるときは、左側の歩道に入ってください。

これは過保護が自然の能力(本能)までも駄目にして、虎の他の動物を襲撃する能力だから駄目になってしまうような気がしては生活能力を失うことになりかねない。虎自身にとりしては、

赤ちゃんの時から人間に飼育された虎を大自然の中に放って、果して虎としての能力を発揮できるかという実験が先般テレビで放映されていた。そしてテレビで見ていた限りでは全く他の動物を襲撃する能力に欠けていた。勿論その虎が飢餓状態になるのを待って見なければいよいよのところは分らないが、鹿やしま馬など、その能力のない虎でも虎の姿を見ただけで一目散に逃げているのに追いかける気配もなければ、自分より大きなものには近よるどころか虎の方が尻尾をまいてあともどりしていった。



あなたと  
考える

# ボランティア活動

## 温かい心をひとつに結ぶ



## 心の福祉をめざして 広がる輪に期待

「ボランティア」は、一般には奉仕者と訳され、広い意味での社会福祉を目的とする事業や活動に、無報酬で時間や労力を提供する人のことをいいます。

「福祉の充実」は、行政でも重点施策として取り組んでいますが、すべての人が快適な生活を保つためには、経済的援助や施設の充実などの物質的な側面だけでなく、精神的な側面をも重視した地域社会に密着した社会福祉活動の展開が必要であり人々の日常生活に根ざしたもの

でなければなりません。

それだけに範囲も広く、問題もさまざまであるため、行政だけではとうてい満たし得ない面をもっています。

ボランティア活動は、行政と協力して福祉施策の効果を高めるものであり、行政では満たし得ない側面をになう活動で、地域住民の積極的な参加による快適で住みよい社会づくりを進めるための「温かい心をひとつに結ぶ輪」の活動として期待されています。

## 生活のひとコマに

すべての人々が生きがいのある生活をおくられるような福祉社会の実現をめざし、今、地域社会に根ざしたボランティア活動が繰り広げられています。

その内容も施設慰問、手話奉仕、清掃奉仕など様々です。

ボランティアは、自発性、福祉性、無報酬を基本とし、心がけ次第でだれでもできます。

市民一人ひとりが自分にできる善意の輪を広げてこそ、豊かで住みよい社会がつけられます。あなたも生活のひとコマに、新しくボランティアを加えてみませんか。

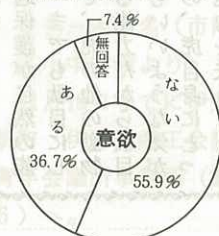
## 活動経験者はわずか1割

県民のボランティアに対する意識調査（県社会福祉協議会＝53.6.17調）によると、ボランティアという言葉を知っている人は半分（51.4％）いますが、実際に活動したことのある人は、わずか10.2％で、また、やってみたい気持ちを持っている人も意外に少なく36.7％でした。

あなたは、ボランティアについてどのように考えていますか

## 「ボランティア」についての意識調査結果

（県社会福祉協議会調＝調査総数245名）



### ボランティア語源

Volunteer（英語）有志者、無償被贈者などと直訳されますが一般には、無償で公共福祉のために自分の技能や労力を提供する人たちをいい、篤志奉仕者、民間奉仕者などと訳されます。

# 余暇を社会のために ボランティアサークルを訪ねて

## 心と心のふれ合いを

### 『伊万里手話の会』

伊万里手話の会（樋渡真起会長＝70人）は、耳や言葉の不自由な方に手話を通して心のふれあいをはかり、知る権利を回復してもらおうと昭和51年8月に有志者で結成され、熱心なボランティア活動をしています。

会員は、製陶所や官公庁・縫製工場などで働く方で、毎週金

## 喜びをかみしめる

### 『すみれ会』

名村団地の奥さんグループ「すみれ会」（手嶋寿美会長＝15名）は、昨年5月に結成され、

毎月2回、黒髪学園（養護施設）に出向き、シーツの洗濯やぞうきん縫い、草取りなどの奉仕活動をしています。



▲奉仕の針仕事も楽しく  
会員の皆さんは「奉仕活動を通して、人と人との心のふれ合いの大切さや、自分の生活態度

曜日に中央公民館で、身障者の方に真心のこもった手助けができるようにと、手話の基本動作などの練習に励んでいます。



▲手話の研修に励む会員たち

について学ぶことも多く、視野が広がりました。また、松浦町の乳幼児学級で、子守りの手伝いをした時などは、お礼にと自

分のうちで作った野菜ですと真心のこもった土産をいただきましたが、そんな時、お役に立てて本当によかったとみんなで喜びをかみしめた事もありました。」と語ってくれました。

## 若竹のように と願いをこめて

### 『竹の子会』

竹の子会（緒方幸彦会長＝22名）は、青少年健全育成のお手伝いをしようと、かつての青年団仲間が集まって、昨年10月に結成されたグループです。

その名も「青少年が若竹のように育ってもらいたい」との願いから竹の子会とつけ、毎月2回の例会では、映写技術やゲームなど活動技術の修得に励み、市の少年郷土教室や母子教室の手伝いをしています。

## 県下で最初に誕生

### 『伊万里地区BBS会』

非行のあった少年や非行のおそれのある少年たちの話し相手相談相手となって立ち直りを助けようと活動しているサークルにB.B.S.があります。

県下のB.B.S.会は、昭和26年伊万里市で最初に誕生しました運動の目標は、『非行少年の更正指導』と『有害環境の排除』で、保護観察処分を受けた少年との接触や少年のたまり場になりやすい場所・ポルノ雑誌の撤去など、青少年の非行防止の働きかけをしています。

## 愛の献血運動 『ライオンズ・青年会議所』



## 防火の日の益金を交通安全へ 『市婦人会・青年団』



## 文化祭益金を教育振興へ 『学園インターアクトクラブ』



# 全国食卓コンクールで入賞

## 大川町の田中敏子さん

健康づくりわが家の食卓コンクール全国大会（主催＝日本食生活協会）で、大川町立川の田中敏子さん（43歳）が、みごと次席に入選し、9月28日に開かれた全国食生活改善大会の席上で表彰を受けました。



出品した献立は「豆腐に鶏のひき肉やチーズと季節の野菜を入れ、コンソープをかけたもの」で、食事のバランスと和風・洋風をうまくミックスさせた点が高く評価されたものです。

田中さんは、栄養教室修生で地区リーダーとして活躍しておられ、その推進母体である市栄養改善協議会の小杉マツエ会長は、「今回の受賞は田中さんだけでなく会員全部の喜びです。過去10年間にわたる栄養改善普及推進活動の展開は、900名の栄養教室終了生を送り出しており、その成果の表れだと思います。」と、話していました。

皆さんの食卓にも、おひとついかがですか。

### 町別飲酒運転検挙者数

(昭53.9.31現在 伊万里警察署調)

町名	1～8月	9月	計
伊万里	67	9	76
黒川	7	1	8
波多津	10	4	14
南波多	9	0	9
大川	10	0	10
松浦	8	0	8
二里	11	1	12
東山代	13	1	14
山代	8	1	9
(市外)	68	4	72
計	211	21	232

### ● 献立表 「豆腐のスープ」

材料・分量 (4人分・単位g)	作り方	
豆腐 300	① 挽肉はすり鉢でよくすり、その中に豆腐、卵を入れてさらによくする。	
鶏挽肉 200		
チーズ 40		
卵 50		
塩 小さじ1.5		
玉葱 80		
マーガリン 30	② チーズは細かいさいの目切り、①の中にませ合せ流し型に入れて15分ぐらい蒸す。(中火～細火で)	
人参 40		
小麦粉 大きじ2		
とうもろこし 120		
スキムミルク 20		
(クリーム水)水 1カップ		
スープ 1カップ	③ グリンピースは熱湯をかけるか、塩茹でにする。	
グリンピース 60		
塩こしょう 少々		
		④ スープの中に1カップのスキムミルク液を加える。
	⑤ 鍋にマーガリンをとかし、玉葱、人参のみじん切りを入れよく炒める。柔らかくなったら小麦粉をふりこんでこげない様に更に炒める。その中にスープ、スキムミルクの液を入れ、グリンピース、とうもろこしを入れてふきこぼれない様に注意して煮る。	
	⑥ ②のとうふを適当に切り、スープ皿に盛り、上からスープをかける。	

## 広報こよみ

- ・消費生活相談 (毎週月曜日)
- ・交通事故相談 (第2・4火曜日)
- ・内職相談 (毎週水曜日)
- ・法律相談 (第3木曜日)
- ・社会保険相談 (毎週金曜日)
- 1日 文化財保護強調週間
- 3日 文化の日
- 5日 芸能発表会 (市民会館)
- 17日 特設人権相談 (黒川)
- 23日 勤労感謝の日
- 24日 特設人権相談 (東山代)
- 26日 秋の全国火災予防運動 (~12月2日)
- 28日 税関記念日

### 最新版

## 「地方選挙早わかり」

はいかがですか？

公職選挙法の改正に伴い、報酬支給可能人員の増員や、運動員等の報酬に関する選挙運動費用の制限額引き上げを内容とした公職選挙法施行令の改正などを盛り込んだ最新版の「地方選挙早わかり」(B6版、320ページ、定価900円)を、ご入用の方に販売します。市選挙管理委員会事務局(☎②111内線470)で取り扱っていますので代金と引き替えにお求めください。

### 11月の市民会館行事

- 3日 (金) 8時30分～17時
  - ・伊万里子ども話し方大会
- 5日 (日) 11時～16時
  - ・文化祭芸能発表会
- 8日 (水) 8時～14時
  - ・伊万里市青色申告自主納税都市宣言大会
- 10日 (金) 13時～17時
  - ・浅香布美代劇団公演
- 11日 (土) 12時～16時
  - ・図書館創立50周年『記念講演会』
- 12日 (日) 9時～17時
  - ・少林寺拳法公開演武大会
- 15日 (水) 9時～17時
  - ・社会教育研究大会
- 16・17日 (木・金) 9時～17時
  - ・すわらじ劇団公演
- 19日 (日) 9時～17時
  - ・文化祭日舞発表会
- 25日 (土) 8時～12時30分
  - ・市内中学校音楽発表会
- 26日 (日) 8時～17時
  - ・市内小学校音楽発表会
- 28日 (火) 13時～16時
  - ・年末調整説明会

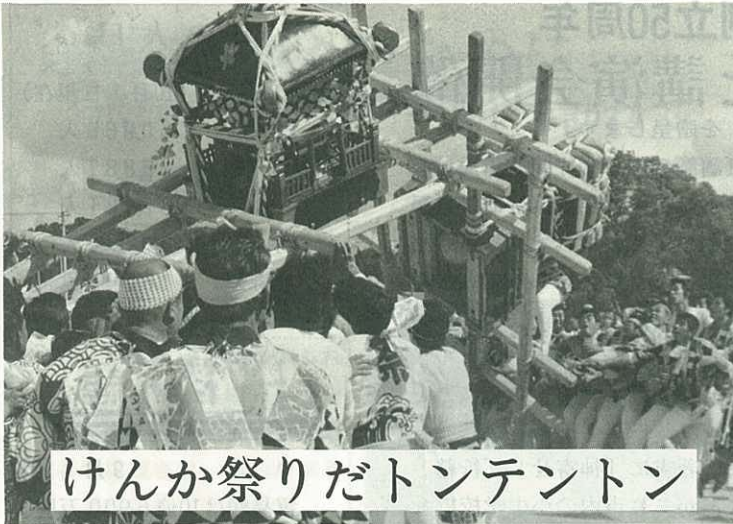
# いま伊万里で

“秋たけなわ”

スポーツの秋、芸術の秋、そして秋まつり。今月は行事が多くて写真の選択がたいへんでした。1枚でも多くの写真を載せようと苦心しましたが……。

## ◀柳井町グラウンドでの合戦風影

荒みこしと団車の激しいぶつかり合いで、合戦の火ぶたが切られました。



### けんか祭りだトンテントン



▲34年ぶり中国から里帰り(副島和子さん)



▲南波多小学校浮立踊り 運動会の集団演戯に郷土芸能の浮立をアレンジした踊りが披露されました。



▲みなさんごいっしょに伊

万里市

民のつどい

11月13日から24日までの開期中にいろいろな催しがありました  
写真はのど自慢の録画風影



▲合同行政相談所開設



▲10月10日スポーツカーニバル



▲国見台球技場に夜間照明設備完成 内野の明るさ300ルクス

# 伊万里市立図書館創立50周年 記念式典と講演会開催

昭和3年に伊万里市立図書館ができてから今年は50年目にあたります。市教育委員会と図書館では、これを記念して創立50周年記念式典と講演会を次のように開きます。

- ▲期 日 11月11日(土)
- ▲場 所 伊万里市民会館
- ▲時 間 式典 午後1時30分  
講演 午後2時
- ▲講師と演題  
片岡繁男氏 『伊万里の山河は私に何を教えたか』
- ▲入場無料 参加者には記念誌

を贈呈します。  
〔講師の紹介〕片岡繁男氏は幸善町の出身で現在東京で歯科医を開業しておられます。伊万里市が生んだ当代第一の詩人・作家で「九州文学」「文学会」の同人であり「伊万里ホトトギス会」「十三日会」の発会に力を注がれ「白磁」を創刊されました。著書に「神寄せ」「祈禱」などがあり市内の小中学校校歌も作詩しておられます。市民の皆さんの多数の来聴をお願いします。

## 伊万里市歴史民族資料館

### 『昔からの子どもの遊具展』

市歴史民族資料館では11月3日から、昔なつかしい子供の遊具を集めた『昔からの子ども遊具展』を開きます。身近にある材料を使い、創意と工夫をこらした素朴な遊具に、幼ない頃の郷愁をいだかれる方もおられることでしょう。これらの遊具を通して郷土の風習や民情、歴史に対する理解を深めていただければと願っています。ご家族おそろいでお出かけください。

- ▲開 期 11月3日～1月末日  
(9時～16時)



- ▲展示品 ○昔の遊具、昔から伝わっている遊具
- 子供の参加する行事に関係した道具
- 市内小学生の創作品
- 老人の方の作品
- ※日曜日と年末年始は休館

市と市教育委員会では来春の成人式で、新成人となる方に意見発表の場をもうけ、若い世代の清新で建設的な意見交換ができるような、青年らしい意欲に満ちた意見を募集します。

- ▷資 格 新成人該当者(郷里で成人式をする方を含む)

- ▷課 題 ○わたしの選んだ道
- わたしの父親論・母親論

## 新成人の意見募集 来春の成人式で発表

- わが郷土を見つめて
- わたしにとっての青春

## 市の人口

(10月1日現在)

総人口	60,968人
男	28,887人
女	32,081人
前月比	-6人
世帯数	16,205世帯



9月

貿易額は10億6,900万円で、前月比3億1,500万円の増。

### 輸 出

スクラップ用大型中古鉄石専用船1億4,300万円。

### 輸 入

9億2,600万円で、うち木材が9億2,500万円、内訳は南洋材5億8,600万円、米材3億3,900万円。

### 船舶の入港

日本船4隻、外国船14隻(パナマ9、リベリア4、台湾1)の計18隻で、1月以降の累計は141隻。

### ◆ 個人事業税は納期内に ◆

個人事業税の2期分の納期限は11月末日です。納期内に忘れないよう納付してください。

○わたしの社会づくり論

- ▷応募方法 5分以内に発表できる原稿(400字詰原稿用紙3～4枚程度)を11月30日(木)までに各町公民館へ

※問い合わせは市教育委員会社会教育課(☎2111 内線453)か各町公民館へ。



—昭和54年度—

## 新入学児「健康診断」

必ず受けましょう

市内の小学校では来年度一年生として入学する子供を対象に11月7日から20日までの間に健康診断を実施します。市教育委員会ではすでに通知書を送付していますが、該当するお宅で通

知もれのところや、通知について疑問などがありましたら至急市教育委員会学校教育課（☎③2111 内線457）へお問い合わせください。

## 未就業看護職員の 実態調査

保健婦、助産婦、看護婦および准看護婦の免許所有者で、現在未就業の方について、その実態と就業するための希望条件などをは握し、名簿を作成するため、昭和53年度未就業看護職員実態調査が行われています。

- ▲ 調査主体 佐賀県
- ▲ 調査対象者 昭和53年10月現在で未就業の看護職員
- ▲ 調査期間 10月20日～11月20日
- ※ 調査票の交付、提出先、くわしいことについての問い合わせは市役所環境衛生課へ（☎③2111 内線281・286）

## 標準小作料が 改定されます

昭和53年度の標準小作料が次の表のように改訂されました。これは賃貸借の新規契約・変更をされる場合のめやすとなる小作料の額です。

くわしくは市農業委員会（☎③2111 内線361）へ。

### ◆改訂小作料◆

地目	区分	S50年	S53年改訂
田	上田500kg	26,600円	35,000円
	中田470kg	21,100	31,000
	下田420kg	15,400	20,000

## 今月の緑化教室

- ▲ 参加 市民のかたならどなたでも自由に参加できます。
- ▲ 日時と場所
  - 11月20日（月）10時～12時
  - 市役所4階大会議室
- ▲ 今月のプログラム  
「花物の作り方」（球根類）

## 間伐・除伐に 奨励補助金

林業の振興と優良材生産を目的として、間伐・除伐の適齢期に達している山林で、森林組合に委託して、間・除伐を実施した事業に対し、1haにつき2万円の補助金ができます。くわしくは森林組合（☎③3398）か市役所農林水産課林務係（☎③2111内線371）へ問い合わせください

## 1歳6か月児健康診査

- ▲ 対象者 52年4月生まれの幼児（市内全域）
- ▲ 日時と場所
  - ・ 11月16日（木）13時30分から14時30分まで受付
  - ・ 市役所4階大会議室
- ▲ 検診内容 発育と栄養の状況、疾病と異常の有無、歯の疾病と異常の有無、行動発達の状況など。

## ガン撲滅 特別子宮ガン検診 申込み 11月9日～11日

ガン撲滅運動の一環として無料子宮ガン検診を行います。

検診人員は50人で締切り、申し込みは11月9日～11日の3日間受け付けます。ご希望の方は早目に申し込みください。

- ▲ 対象者 市内全域の30歳以上の方（妊婦を除きます）
- ▲ 日時 11月24日（金）  
13時～13時30分受付
- ▲ 場所 市中央公民館
- ▲ 料金 無料
- ▲ 申し込み・問い合わせ  
市役所環境衛生課保健予防係（☎③2111 内線281・286）

## 小児マヒ予防接種

昭和53年度下期小児マヒ予防接種を次のように行います。

- ▲ 対象者
  - 第1回目…昭和53年2月1日～7月31日生まれの幼児
  - 第2回目…昭和52年8月1日～53年1月31日生まれの幼児
- ▲ 期日と場所
  - 11月17日（金）南波多公民館
  - 21日（火）市役所4階大会議室（大坪・大川内）
  - 24日（金）二里公民館  
中央公民館  
（伊万里・松島町）

▲ 時間 13時30分～14時30分  
※ 該当者でこれまでに接種していない方は11月30日（木）に市役所4階大会議室で13時30分から14時30分まで行います。

# 税を知る週間

11月11日～17日

伊万里税務署では、11月11日から1週間を『税を知る週間』として、わたしたちの生活に深いつながりを持つ税金についてその使われ方や仕組みなどを正しく理解していただくためにい

ろいろな行事を計画していますとくに、8日は市民会館で『青色申告、自主納税都市』の宣言大会が開催されます。みなさんもこの機会に税に強くなりましょう。

## ラジオの周波数が 変わります

11月23日から

ラジオの周波数が、11月23日(木)から変わります。

全国のNHK、民放合わせて493局のうち、467局の周波数が変わるという大規模なものでこれは放送局間の混信をできるだけ少なくするために国際会議で決められたものです。

11月23日になりましたら次によりラジオのダイヤルを回して新しい周波数に合わせてください。

### ▶ NHKラジオ放送周波数

#### ◎第1放送

佐賀963 唐津1584

福岡612 長崎 684

#### ◎第2放送

福岡1017 長崎1377

※FMと短波放送の周波数は変わりません。

## 〒郵便局だより〒

昭和54年度「お年玉つき年賀はがき」を11月6日(月)から市内の各郵便局、切手売り場で発売します。早目にお買い求めください。

## 作業停電にご協力を



電線の張替や変圧器の取替、事故防止のための補修工事などでやむをえず電気を止める事があります。停電の日時は、事前に広報車や新聞で連絡しますので皆様のご協力をお願いします。

## お祝い電報はお早目に



# オメデトウは 10日前から。

結婚式などに打つ、お祝い電報は配達日の3～10日前に申し込むと150円の割引きとなります。どうぞご利用ください

## 台風18号災害による 住宅金融公庫貸付 12月28日まで受付

住宅金融公庫では先の台風18号で被害を受けた家屋に対し災害復興住宅資金の貸し付けを12月28日まで受付けています。融資限度額は木造新築で最高620万円、補修310万円などとなっております。申し込み、問い合わせは住宅金融公庫取扱店へどうぞ。

## 寒蘭展示会

伊万里寒蘭愛好会は会員が大切に育てた寒蘭を持ち寄り展示観賞会を開きます。

- ・日 時 11月11日(土)から12日(日) 9時～16時まで
- ・場 所 九州相互銀行(2階)

11月26日

## 第3回市内小中学校ミニホッケー大会 国見台運動公園で

青年会議所主催の第3回ミニホッケー大会を次のように開催します。

- ▲日 時 11月26日 9時
- ▲会 場 国見台陸上競技場  
国見台球技場

▲参 加 1チーム7名(市内各小中学校より)

▲申込先 11月10日までに伊万里市東新町 伊万里商工会議所内 青年会議所事務所(☎③3616)へ。

# 特設無料人権相談所開設

人権や相続、家庭問題などについて人権擁護委員が相談に応じる無料特設人権相談所を次のとおり開設します。

▲東山代会場 11月17日(金) ▲黒川会場 11月24日(金)  
 10時～15時 東山代公民館 10時～15時 黒川公民館  
 相談担当 人権擁護委員 相談担当 人権擁護委員  
 多久島勝次氏 古竹福市氏

- 区 亡父貞夫
- 大島輝夫(新天町 亡妻マキヨ)
- 池田房枝(黒川町塩屋 亡長男修治)
- 井上喜正(松島町 亡母シカ)
- 岩永亮二(新天町 亡母ツジ)
- 松尾光孝(中井樋 亡父広瀬)
- 橋口市次(山代町楠久 亡母ツナ)
- 飯盛安彦(二里町川東 亡母トヨ)
- 力武幸生(大坪町六仙寺 亡養父源次)
- 松尾秋男(松浦町上分 亡母チト)
- 山口 勇(松浦町梅岩 亡母トメ)
- 横尾佐造(瀬戸町本瀬戸 亡妻ノシ)
- 桂 重雄(山代町久原二区 亡孫松尾智彦)
- 白石明大(立花町立花台三丁目 亡母フサエ)
- 浦川勝次(二里町川東 亡妻京子)
- 梶原 實(黒川町畑川内 亡父孫八)
- 池田徳重(二里町内の馬場 亡父喜右エ門)
- 相良道徳(瀬戸町本瀬戸 亡母サワ)

- 池田 寛(東山代町里 亡父結太郎)
- 小島清治(黒川町浦分 小島オアイ)
- 松尾ミツノ(木須町木須 西 亡夫常雄)
- 副島隆良(松浦町中通 亡伯母サク)
- 樋口利男(大川町宿 亡母リヨ)
- 前田イワイ(黒川町清水 亡夫常平)
- 原 貞次(松浦町上原 亡母トエ)



ありがとう

ございました

- 古崎泰三(波多津町辻 亡養母キクエ)
- 吉田源三郎(瀬戸町早里 亡妹岩城ユキノ)
- 金子正徳(山代町浦の崎 亡父幾次)
- 山崎マサヨ(山代町久原 一区 亡夫久次郎)
- 山口タイ(山代町楠久 亡夫浅吉)
- 篤志寄付
  - 貳千円 山田秀夫(新天町 拾得物期限満了)
  - 壹万円 竹内聿子(松島)

- ボランテア活動資金
- (累計三十四五万八、八七六円)
- 教育振興奨励基金へ
  - 香典返しを寄付
  - 山口シゲヨ(二里町川東 亡母ツジ)
  - 原田弥平(脇田町脇田 亡妻ナミ)
  - 川原哲一(大川内町岩谷 亡母リコ 大川内小学校へ)
  - 篤志寄付
    - 貳万円 伊万里学園高校 インターアクトクラブ(文化祭チャリティセール益金を)
    - 六万円 有浦健綱(南波多町府招上 南波多小学校 設備整備費として)
    - 参万円 小島清治(黒川町浦分 黒川小学校建設基金として)
  - 体育振興奨励基金へ
    - 篤志寄付
      - 壹万円 中島絃一(新天町六五四)
    - 交通安全対策費へ
      - 拾万七千九百三十一円 市婦人連絡協議会、市連合青年団、田中養魚場(市民防火の日の販売益金を)
    - 波多津公民館
      - 施設整備資金へ
        - 中山ヨシ子(東松浦郡浜玉町 亡弟円三郎の香典返しを)
      - 古賀健一(波多津町内野 亡母タエの香典返しを)
      - 黒川公民館へ
        - 渡邊 勇(黒川町塩屋 亡妻好子の香典返し)
      - 南波多公民館
        - 施設整備資金へ
          - 古賀トシ子(南波多町原屋敷 亡夫俊明の香典返し)
        - 松浦町教育振興
          - 積立基金へ
            - 参万円 吉田福江(脇田町陣内 保育園退職記念として篤志寄付)
          - 二里町明るい町づくり
            - 推進資金へ
              - 田中繁利(有田町中樋 二里町江湖の辻亡父佐一の香典返しを)
            - 東山代公民館
              - 施設整備資金へ
                - 山口光次(東山代町脇野 亡妻キクの香典返しを)
              - 山代町コミュニティセンターへ
                - 山口ツギ(山代町久原一区 亡夫竹次の香典返しを)
                - 大川内町公民館建設資金へ
                  - 副島康徳(大川内町岩谷 亡祖母リキの香典返しを)
                  - 大坪地区公民館建設資金へ
                    - 力武幸生(大坪町六仙寺 亡養父源次の香典返しを)

次のかたからご寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付

- 西田憲二(東山代町滝川内 亡兄唯幸)
- 大久保真(大川内町吉田 亡父春次)
- 金子茂実(二里町大里 亡父三八)
- 川口ミツオ(黒川町椿原 亡夫和彦)
- 田中勝美(山代町久原一)

こ ども の ペ ー ジ

野球日本一同志が堅い握手

船田選手(ヤク)渭水クラブを招待

日本シリーズへの約束果たす

プロ野球日本一のヤクルト・スワローズ、船田和英選手(36歳)は、約束どおり少年野球日本一になった渭水クラブ(20名)を日本シリーズに招待しました。

渭水クラブは、8月に横浜で行われた全国少年軟式野球大会でみごと優勝しましたが、優勝戦の前夜、船田選手が、みんなに「君たちが優勝したら、日本シリーズに出場するときは招待するからガンバレヨ」と激励した男の約束を果たしたものです。

船田さん ありがとう

船田さん、優勝おめでとう。そして、日本シリーズへの招待ありがとう。夢にまでみた日本

シリーズの観戦ができ感激しました。私たちは、一生忘れられないよい思い出ができましたとメンバーを代表し、キャプテンの岩永君は語っていました。

ベテラン選手と野球少年  
秘めたる誓い

“ある野球人生!!”雑草の如くと題して船田和英選手の物語が、少年月刊雑誌「一球入魂」(10月号)に掲載されました。

伊万里は第2のふるさと  
強いきずなと友情に結ばれ

今回の船田選手の渭水クラブ招待は同クラブの後援会長をしている松島町の医師、光武俊和さんと船田選手との強いきずな



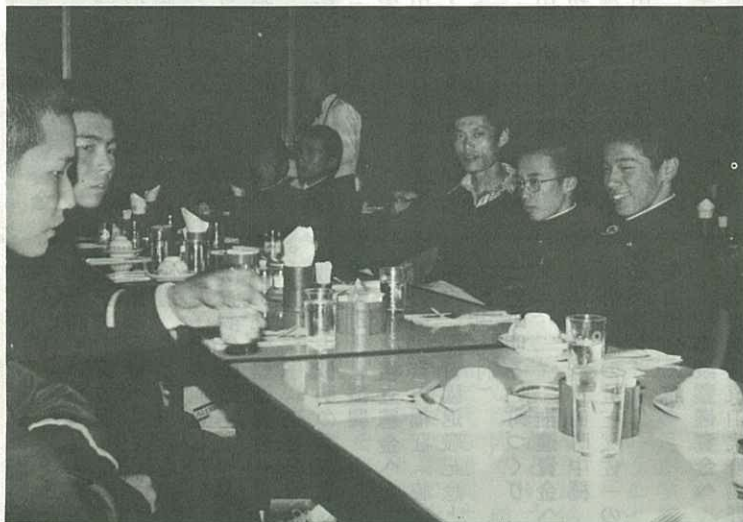
▲本にのった友情物語

この物語は、船田選手が逆境から立ち上がろうと過した、忘れえぬ思い出の地「伊万里」で温かい心のふれあいの中で、苦しく、きびしい練習に耐えぬいたベテラン選手の野球人生と、渭水クラブの野球少年との秘めたる誓い“日本シリーズへの招待”がドキュメントにまとめられたものです。

と友情から生まれたものです。

船田選手が苦境のどん底にあった昭和45年、練習する場所もなく途方に暮れていた失意の船田選手(当時28歳)を、自宅に招いて一緒に暮らし、国見台陸上競技場でみっちり走り込ませたり、練習や話し相手になってゆったりして励ましました。

船田選手は、いつも、今こうして好きな野球ができるのも、あの時の光武先生や伊万里の人々の温かい励ましがあったからだ、このときの恩を忘れることができず、シーズンオフには毎年、必ず光武医院を訪れるなど、伊万里を第2のふるさととして愛し、渭水クラブの優勝を願い激励してくれました。



▲船田選手と楽しく談話(日本シリーズ観戦の夜)